

下水道新聞

Vol.6

下水道マスコットキャラクター
「スイスイ」



菊川浄化センター 下水道室 TEL 35-0933

<http://www.city.kikugawa.shizuoka.jp/kurashi/jougesuldou/gesuldou/index.html>

～小学4年生が社会科見学に来てくれました!!(出前行政講座)～

下水道室の出前行政講座のメニューに『浄化センター施設見学会～めだかの学校を守りたい～』があり、1時間30分から2時間を掛けて下水道事業の概要と菊川浄化センターの施設見学を行っています。

この施設見学会に社会科の授業として『水の循環・使った水の行方』を勉強している市内の小学校3校（4年生）が受講し、『使った水がどうなっていくのか』について学びました。



平成24年9月25日
小笠北小学校4年生(54名)



平成24年10月11日
堀之内小学校4年生(51名)



平成24年11月13日
小笠南小学校4年生(29名)

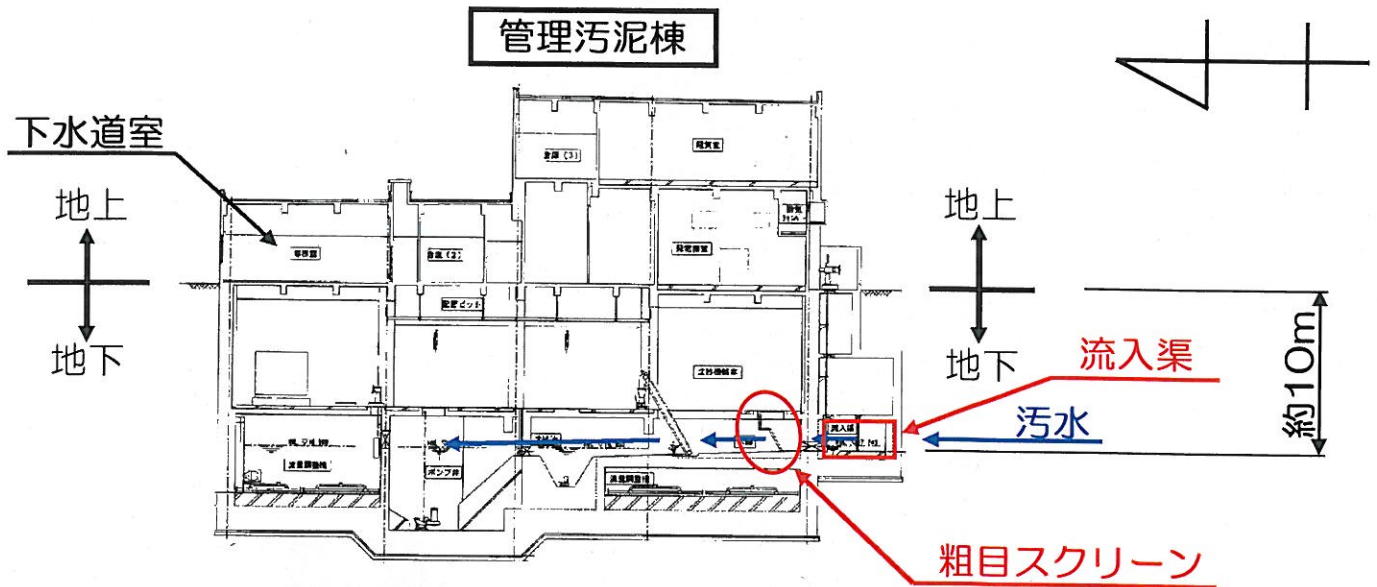


感想を送ってくれました。
菊川浄化センターの玄関ホール
に展示しています。

(裏面につづく)

～菊川浄化センターの施設紹介 流入渠～粗目スクリーン編～

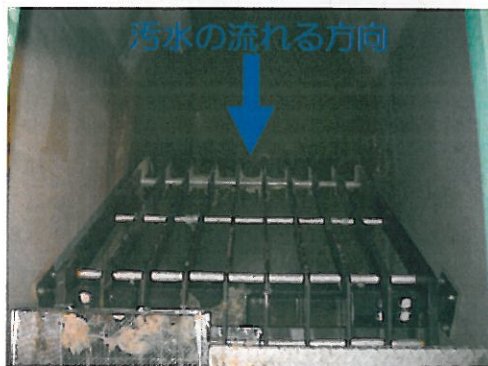
前は『菊川浄化センターの各建物の名称』について紹介しましたので、今回からは、汚れた水がどのようにしてきれいな水へと変わっていくかを紹介していきます。
 まずは、管理汚泥棟の地下にある流入渠と粗目スクリーンです。



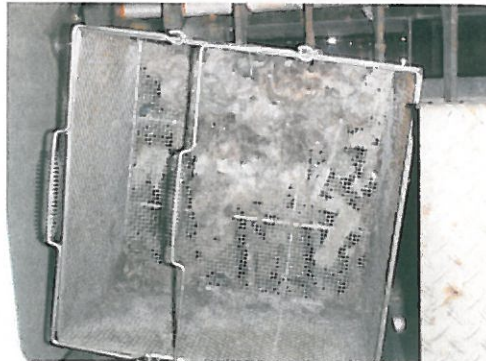
◎流入渠

流入渠とは、各家庭や事業所等からの汚水が一番最初に入ってくる場所で、管理汚泥棟(南側)の地下にあります。深さは、約10mとなります。
 ※流入渠は写真が撮れない場所にあるため、上部の写真となります。

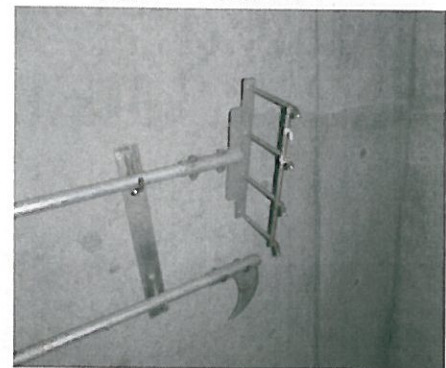
粗目スクリーン



粗目スクリーンで取れたゴミ



熊手・とび口



◎粗目スクリーン

流入渠に入ってきた汚水中の大きなゴミをスクリーンによって取除きます。どのようなものかという、汚水の流れる水路に格子状(10cm幅)の板(ステンレス)を取り付け、そこに大きなゴミを引っ掛け、熊手・とび口で取除いています。ここで取除く主なゴミは、トイレ紙などとなります。
 ※年に数回ですが、ここに布巾や下着などが引っ掛かります。このようなものを流されると機械の故障の原因となりますので、絶対に流さないで下さい。

詳しくは下水道室(TEL 35-0933) または
 市のホームページ(菊川市のホームページ→暮らし→上下水道→下水道)まで お問合せください。

下水道は皆さんに利用してもらうことで初めて効果が現れる施設です。一日も早く下水道に接続していただきますよう皆さんの御理解と御協力をお願い申し上げます。